資料４

当面の「アクションプラン」（案）

―新卒者支援チーム―

１．新卒者の就職支援態勢の強化

○「高卒・大卒就職ジョブサポーター」の緊急配備

・高卒就職ジョブサポーター：474 名→532 名（58 名増員）
・大卒就職ジョブサポーター： 56 名→ 86 名（30 名増員）

２．「就活支援キャンペーン」の展開

（１）求人・求職、内定関連情報の公表前倒し

○ 9 月 30 日現在の高校・中学新卒者の求人・求職状況及び内定状況については、本日公表（昨年は 11 月 28 日公表）

○ 10 月 1 日現在の大学等卒業者の内定状況等の取りまとめについては、昨年より 1 ヶ月程度前倒し、11 月中旬（次回会合）に公表予定

（２）就職説明会の積極的な開催及び周知の徹底

○ 就職説明会、合同説明会等の例年以上の積極的な開催及び企業に対する参加の勧奨、参加学生の取り込みによるマッチング機能強化

（３）経済団体、業界団体に対する求人拡大の要請

○　経済４団体（日本経団連、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会、商工会連合会）に対して、新卒者支援チームメンバーが、求人拡大を直接要請（11 月下旬か）

○ 各省から、所管業界団体（200 以上目処）に対して幅広く文書にて求人拡大を要請（11 月下旬か）

（４）採用意欲のある中小企業等の掘り起こし推進

○ 地域ごとの掘り起こしを加速化し、年明けを目処に、「雇用創出企業」のリストを公表

（５）新卒者支援の実情把握

○ 新卒者支援チームメンバーによる現地視察（大学・専修学校、就職説明会等の就職支援や人材養成の取組）（11 月以降速やかに順次実施）